

夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…

あつぎ

グリーンアート

JAあつぎ情報誌

<https://www.ja-atsugi.or.jp/>

FEB.
2025
vol.238

2



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

特集

2025年は「国際協同組合年」です



親子夢未Kidsスクールで餅つきを実施



ズコットケーキ作りを8地区で開催



女性部員が生活文化活動体験発表会で発表



初実施となった「ボン菓子実演配布」



多くの来場者でにぎわいを見せた市立鷺坂公園での「年末農畜産物即売会」



土とともに

農業で地域を支える生産者を紹介



JA あつぎ
マスコットキャラクター
ゆめみちゃん



愛情込めて生産 食卓彩る農産物で 元気と笑顔を届ける

目次

土とともに..... 2
 特集..... 4
 2025年は「国際協同組合同年」です
 JAステーション..... 6
 秋の地区別座談会Q & A
 グリーンニュース..... 8
 依知地区「認知症予防セミナー」
 青壮年部南毛利支部「地場産花き寄贈」 ほか
 あぐりスポット..... 10
 夢未市・グリーンセンター かわら版..... 12
 税のはなし／無料相談会のお知らせ..... 13
 あつぎゆめ散歩／簡単！エクササイズ..... 14
 スマイルステーション..... 16
 インフォメーション..... 18
 今月のレシピ／旬の農産物情報..... 20

厚木市下川入
はらくちなるみ
原口 成美さん (35)

睦合地区にある約60アールの圃場で、露地野菜や水稻、キノコを生産。子育てと両立しながら、精力的に農業を営んでいます。

JAあつぎ
https://www.ja-atsugi.or.jp/
JAあつぎ 検索



Instagram
JAあつぎ公式 農産物直売所「夢未市」



YouTube
JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」



LINE
農産物直売所「夢未市」



今ある環境を大切に営農

酪農を営む家で生まれ育った原口さん。小さい頃から農畜産業で汗を流す両親の姿を日常的に目にしてきました。父が他界し、酪農は閉じましたが、両親が大切にしていた牛舎や農地、環境を大事にしたいと、令和4年から農業を始めました。

現在は週に数回、睦合農産物直売所で働いています。消費者との交流を通じて、ニーズや動向を把握し、得た情報を作付けに反映しています。

こだわりの野菜で人を笑顔に

現在は、カブやニンジン、ネギなど年間を通じて20種類以上の野菜を育てるほか、シイタケとキクラゲのキノコ栽培にも取り組んでいます。

キノコは通年出荷できるよう、寒い

時期はハウスで栽培し、温暖な時期は空き牛舎で栽培しています。温度や湿度の管理には特に気を使い、適期に収穫するよう心掛けています。

野菜栽培では、見て楽しく、食べてもおいしい「カラフル野菜」を数多く育てています。農業は極力使わず、キノコ栽培の菌床を堆肥化して活用するなど、循環型農業を実践しています。

育てた野菜は、JAの直売所で販売するほか、学校給食にも提供。自身も2児の母であることから、子どもたちの健やかな成長に向け、学校給食への提供回数を増やすことが今後の目標です。

原口さんは「地域の先輩農家・家族など、多くの支えや協力に感謝している。人とのつながりをこれからも大切に、生産する農産物で多くの人に笑顔を届けられるよう、農業に向き合っていきたい」と話しました。



シイタケの生育状況を確認する原口さん

協同の輪を広げて、日本を変えていきましょう！

第1次産業生産者の協同組合として

地域の組合員のニーズに対応し、経営・技術指導、低コスト資材の供給、共同販売、事業資金や生活資金の貸し付けなどにより、組合員の農業経営と生活を守ることを通じ、消費者への安全で新鮮な農産物の生産・供給と、農地保全を通じて美しい国土の保全に寄与しています。

万が一を助け合う共済事業

共済とは、組合員の誰かが困ったときに、他の組合員全体で助ける仕組みです。私たちの生活を脅かすさまざまな危険(災害・交通事故など)に対し、組合員同士で助け合う相互扶助を具現化した保障事業です。

協同組織金融機関として

協同組織金融機関とは、出資者でもある組合員が預貯金し合い、集まったお金を必要なときに適切な審査の下で組合員に融資する協同組合組織の金融機関です。地域に根ざして、農業経営の安定や改善、暮らしの向上などさまざまな問題解決・価値創造を手伝い、地域経済の発展に貢献します。

医療や福祉、厚生事業

地域に密着した医療・福祉サービスの提供を通じ、安心して暮らし続けられる地域づくりに取り組んでいます。

JAグループは、協同組合として地域で助け合いの輪を広げ、持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献しています！

協同組合の目指す姿や利点を知り、

夢ある未来の実現へ、JAあつぎの協同活動に参加しよう！



農業協同組合が目指す姿

「協同組合」とは、組合員が力を合わせ、願いを実現する組織です。協同組合の主役である、JAの組合員が目指すのは、「農業振興と地域・くらしの発展」。JA職員も組合員の営農や生活をサポートすることで、共に目標達成を目指しています。

～JAあつぎ組合理念～

夢ある未来へ 人とともに、街とともに、大地とともに…

人とともに

人との触れ合いを通じ、人々の健康で心豊かな生活を築いていきます。

街とともに

地域住民との交流を深め、活動を通して住みよい街づくりを進めていきます。

大地とともに

自然を愛し、緑豊かな地域農業を進めていきます。

協同組合間の連携で互いを支える

夢未市・グリーンセンターでは、全国のJAや他の協同組合との連携により、互いの販路拡大や販売品目の充実を図っています。

〈夢未市〉



平塚市漁業協同組合の協力により、火曜日・金曜日の「魚の日」には、朝どれの新鮮な魚が並ぶ
※漁の状況により中止となる場合があります

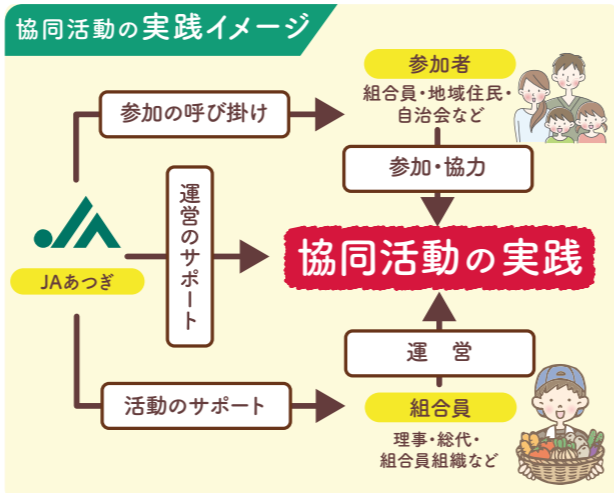
〈夢未市・グリーンセンター〉



全国のJAと連携し、各地の特産品を使った産地限定のオリジナル商品を販売

協同活動に参加し、よりよい地域・暮らしづくりを進めましょう

JAあつぎ管内では、盆踊り大会や農業まつりをはじめ、体験農園の実施、花きの寄贈、地場農畜産物を使った料理の振る舞いなど、さまざまな協同活動を展開しています。この活動は、人と人との触れ合いの機会を創出し、地域社会を活性化させ、豊かな農業環境を守ることにつながっています。また、協同活動は、イベントや取り組みを運営する組合員、活動に参加する組合員・地域住民、活動をサポートするJAの三者で創り上げていくものです。ぜひ、活動への参画を通じて人・街・大地を元気にしていきましょう。



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

IYC2025

2025年は「国際協同組合年」です

国連は2023年11月3日の国連総会で、2025年を「国際協同組合年(IYC=International Year of Cooperatives)」とすることを宣言しました。これは、2012年に続き2回目です。

協力：IYC2025全国実行委員会(事務局：日本協同組合連携機構)

国連の「国際年」って？

国連では、1957年から国際年を設定しています(同年は国際地球観測年)。国際年には、世界に共通する重要テーマについて、各国や世界全体が1年間を通じて呼び掛けや対策を行うよう取り組んでいます。

国際協同組合同盟(ICA)とは？

1895年に設立された国際的な協同組合の連合組織です。加盟組織は103カ国299団体(2024年4月現在)で、本部はブリュッセル(ベルギー)に置かれています。なお、加盟組織傘下の組合員数は世界全体で10億人を超えています。日本からは17組織が加盟しており、JAもその一つです。

持続可能な開発目標(SDGs)と協同組合

協同組合は、誰かに助けってもらうことで解決を図るのではなく、一人一人の主體的な参加を基礎に、生産や暮らしなど、さまざまな面で協同し合うことによって、解決の道を切り開いていこうという団体です。自ら事業を利用したり、活動に参加したいと考える人は誰でも加入できるオープンな組織であり、協同組合が大切にしている平等、公正、連帯という考え方はSDGsの理念と合致します。

なぜ国連はIYC2025を設定したの？

国連は国際協同組合同盟(ICA)と連携を図り、国際協同組合デーの開催、国連総会における協同組合振興決議、協同組合振興のための国連ガイドラインの策定など、協同組合振興に努めてきました。国連が協同組合を重視するのは、協同組合が事業や活動を通じて、女性、若者、高齢者、障害者を含むあらゆる人々の経済社会開発への参加を促し、貧困の根絶、雇用の創出、社会とのつながりの強化に貢献し、持続可能な開発などに貢献できる企業体・社会的事業体だ、と評価しているからです。

国連はIYC2025を通じて、次の取り組みを講じるよう、各国政府や関係機関に要請しています。

- ①持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けた協同組合の実践、社会や経済の発展への協同組合の貢献に対する認知を高める。
- ②協同組合の発展を支援し、協同組合を振興する。

国際協同組合年を契機に協同組合のアイデンティティと持続可能な社会の実現に向けて、学び、実践し、発信しましょう！



学ぶ

IYC2025は、協同組合のことを広く知ってもらって共感や信頼につなげ、協同組合の事業を利用する人・活動に参加する人・働く人を広げる大きなチャンスです。「2025国際協同組合年」をJA組合員・役職員で共有し、その意義を確認しましょう。



実践する

他の協同組合や企業、団体とつながり、「協同組合間の連携」や「協同組合でのSDGsの取り組み」を通して、その事業や活動に触れ、一緒に活動しましょう。



発信する

今、実践していることをどんどん発信しましょう。発信することで、協同組合のことを広く知ってもらい、共感や信頼につなげ、協同組合の組合員として事業を利用する人、活動に参加する人が広がる可能性があります。

地区別座談会



組合員の声を JA運営へ

JAあつぎは、組合員との対話を重視し、組合員の声を組織運営に反映するため、10月下旬に「秋の地区別座談会」を実施しました。令和6年度は、管内101会場で開催し、792人にご参加いただきました。ここでは、質疑の一部をご紹介します。

営農指導関係

Q 令和6年の夏は、前年よりさらに厳しい暑さでした。米の品質や収穫量など、管内の作柄について教えてください。

A 令和6年産米については、高温障害による白未熟粒が見受けられました。管内全体では、昨年に比べてカメムシによる被害の軽減が見られ、1等米比率が向上しました。しかし、収穫量については少なかつたという声が多く寄せられました。



農業機械関係

Q 令和6年にオープンしたグリーンセンターの売り上げは順調でしょうか。

A オープンから3カ月間の実績は、旧店舗と比較し、約1.5倍に推移しており、順調な状況です。

Q 農業機械整備会では、どのようなことを行っているのでしょうか。

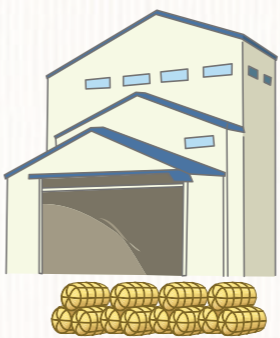
A 各地区で開催する農業機械整備会では、田植えや稲刈りなどの農繁期に備えて、JA職員が農業機

Q 令和6年産米のJAの集荷量が少ないと聞きましたが、その理由を教えてください。

A 全国的な米不足の影響により、自家販売の増加や、縁故者への優先的な供給、酷暑による収量の減少などが理由として考えられます。

Q 令和6年から稼働を開始したライスセンターの利用状況を教えてください。

A ライスセンターへの委託者は65人で、合計で188回の搬入がありました。また、搬入されたもみの重量は、約150トンとなりました。



Q ライスセンターを利用すると、どのようなメリットがありますか。

A 労力軽減や作業時間の短縮が図れるなど、ライスセンターの利用

械を点検・整備するとともに、安全作業や農作業事故防止にかかる指導を行っています。



金融関係

Q JAネットバンクを利用していますが、操作方法が分からないことがあります。

A JAネットバンクは、操作に慣れると非常に便利なサービスです。操作方法についてご不明な点があれば、支所店の総合相談担当者や窓口担当者へお気軽にご相談ください。



Q 今後は、他の金融機関よりも充実したサービスをいかに提供できるかが大事だと思います。これから地域に密着した事業展開を期待しています。

A 引き続き、組合員・利用者のニーズに応える充実したサービスを提供するとともに、魅力ある店舗づくりと職員教育に努めてまいります。

には、さまざまなメリットがあります。今後も多くの生産者にご利用いただきたいと考えています。

Q ライスセンターの利用拡大を図るため、利用した方から感想を聞いて、組合員に周知してみたいのですがどうでしょうか。

A 今後、ライスセンターをご利用いただいた方を対象にアンケートを実施し、アンケート結果を組合員へお知らせすることを予定しています。



Q スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の発生状況について教えてください。

A 管内での生息域は徐々に拡大しています。拡大の抑制には、冬季の耕運や薬剤散布などが有効なほか、生産組合を中心に、地域一丸となった水路清掃や共同防除など

Q 正職員数が減少していますが、組合員サービスの低下につながらないか心配です。

A 職員数については、定年退職などの退職者数と採用者数とのバランスを考慮し、計画的に調整しています。先を見通した経営管理により、持続可能なJA運営を進めるとともに、職員の能力を高めることで、さらなる組合員サービスの向上を図ってまいります。

総務・管理関係

Q 6JA合併研究会解散の原因の一つとなった「持分調整」について教えてください。

A 出資1口当たりの持分は、組合員資本を全出資口数で除して算定します。合併により持分が増減し、不公平な状況を抑制する調整を行うことが持分調整です。



合併関係

Q 今回、合併が見送られました。JAあつぎの経営の見通しはどのような状況でしょうか。また、今後、他のJAとの合併を考えていますか。

A 今年度、農林中央金庫が赤字を計上するとの報道がありました。JAあつぎの経営に影響はありますが、JAあつぎの経営に影響はありません。

の対策が重要です。また、農業機械を小まめに清掃するなど、被害拡大防止に向けた対応を心掛けていただくようお願いいたします。

Q 最近、イノシシが頻繁に出没します。対策があれば教えてください。

A JAあつぎでは、農作物や畑などに被害があった場合、行政に連絡し、猟友会にワナの設置を依頼しています。出没の情報がある際は、速やかにご相談ください。



直売所関係

Q 夢末市に米を買いに行ったら売り切れていました。

A ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。米の需要が非常に高ま

Q JAを取り巻く経営環境は、さらなる厳しさが予想されており、将来的には合併の必要はあると考えています。しかし、合併の調整には多くの時間と労力を要することから、現状はJAあつぎとして経営基盤の確立・強化を進めてまいります。

Q 経営基盤の確立・強化とは、どのようなことを指しているのでしょうか。

A 事業収益の伸長と事業の効率化を通じたさらなる費用の抑制を図り、経営の安定性や持続性を向上させることです。

その他

Q 今年度、農林中央金庫が赤字を計上するとの報道がありました。JAあつぎの経営に影響はありますか。

A 農林中央金庫とJAあつぎは異なる組織・経営体であるとともに、神奈川県信連が間に入っていることから、直接取引をすることはなく、農林中央金庫の財務状況がJAあつぎの経営に直接影響を及ぼすことはありませんので、ご安心ください。

貴重なご意見を賜りありがとうございました！





地場産のピオラを手渡す神崎部長とJA職員

15 地場産から学ぶ 地域を彩る活動の支援へ 青壮年部南毛利支部「地場産花き寄贈」

青壮年部南毛利支部は12月24日、愛名やまゆり園に地元で生産したピオラ100鉢を寄贈しました。

同園は、利用者の園外活動として、厚木北郵便局の花壇整備を同局関係者と行っています。地域と密接に関わる場を彩る取り組みについて、同部としても支援できたらと考え、地場産花きの寄贈を決めました。

当日は、JA南毛利支所に同園のスタッフや利用者、郵便局の関係者らが来所。同部の神崎浩貴部長やJA職員から、花の特徴や今後の管理方法などについて説明しました。



講師と共に認知症予防に向けた体操を実践する参加者

3 誰でもできる健康と福祉を 安心して暮らせる地域づくりへ 依知地区「認知症予防セミナー」

依知支所は12月21日、認知症への理解促進を図り、暮らしのサポートや、持続可能な地域づくりの確立に向け、准組合員を対象とした「認知症予防セミナー」を開きました。

当日は、医療法人社団やすらぎ会神奈川中央病院のスタッフを講師に招き、認知症を引き起こす4つの原因疾患や症状、予防方法について講義。周囲のサポートや支援が重要であることを説明しました。併せて、適度な運動が症状の改善や予防に役立つことから、2つのことを同時に行う体操を紹介し、参加者と一緒に実践しました。



育てたもち米を使って一生懸命餅をつくスクール生

4 食の深い学びをみんなに 食と農へ学び深めて卒業 第15期親子夢未Kidsスクール

管内の小学生親子を対象とした「第15期親子夢未Kidsスクール」が12月14日、修了を迎えました。

最終カリキュラムでは、同スクールで育てたもち米を使って餅つきを実施。正月に食べられる郷土食の調理や、農業クイズにも挑戦するなど、食と農への学びを深めました。

閉校式では、一人一人に修了証書を手渡し、今年度の取り組みを映像で視聴しながら振り返りました。

参加者親子は「家庭で食や農に関する話題が増えた。今後も、地場農産物の消費を意識していきたい」と話しました。



JAあつぎホームページでも
最新トピックスを紹介しています。



<https://www.ja-atsugi.or.jp/>



講師から相続対策について学ぶ参加者

4 食の深い学びをみんなに 相続・資産形成への理解深める 准組合員向け講習会

JAあつぎは12月12日、准組合員を対象に「次世代へつなぐ一歩踏み出す相続対策」と題した講習会を開催しました。

当日はJA職員が講師を務め、相続の基礎知識や生前贈与のメリット、インフレ対策として「新NISA」を活用した資産形成などについて説明。早めの対策が次世代への継承に重要であることを伝えました。

12 つくば農産物 つかう農産物 若手農家自ら対面販売でPR 青壮年部小鮎支部「年末農畜産物即売会」

青壮年部小鮎支部は12月21日、地域で生産する農畜産物を多くの人に知ってもらい、地産地消の推進に努めていこうと、厚木市宮の里にある市立鷺坂公園で「年末農畜産物即売会」を開催しました。

当日は、部員が育てる米や野菜、花き、豚肉などが並び、対面販売を通じて特徴やおすすめの食べ方、花の管理方法を説明。旬の農畜産物をPRしながら交流を深めました。

佐々木潤一部長は「今後も地域とのつながりを大切にしながら、作り手の思いを発信していきたい」と話しました。



新鮮な農畜産物を買求めて多くの来場者でにぎわう会場



出来たてのボン菓子を作る舞う鈴木部長⑥

12 つくば農産物 つかう農産物 地場産米活用で農業に活力を 青壮年部「ボン菓子実演配布」

青壮年部は12月15日、営農経済センター「あぐりべえ」の認知度向上や地場農畜産物のPRにつなげようと、同センターでボン菓子の実演配布を初めて行いました。

ボン菓子には、部員が作った厚木産「はるみ」を使い、管内で最も多く生産される品種であることや、味・食感などの特徴を紹介。実演では専用の機械を用い、ボン菓子ができるまでの工程や仕組みを説明したほか、大きな音と一気に上がる水蒸気で来店者を楽しませました。

鈴木貴部長は「懐かしさや目新しさが感じられ、子どもへの食農教育にもつながると考えて企画した。今後も、部一丸となってさまざまな取り組みを展開し、地域農業の魅力を多くの人に伝えていきたい」と話しました。

4 食の深い学びをみんなに 冬らしさ取り入れ楽しく共同作業 ズコットケーキ講習会

JAあつぎは12月23日から27日にかけての4日間、フレッシュミズ・地域住民の親子を対象に「ズコットケーキ講習会」を8地区で開催しました。当日は、湯飲みを活用し、ニット帽風のズコットケーキ作りに挑戦。カットしたフルーツや生クリームを使い、親子での共同作業を楽しみました。



講師と丁寧に作業を進める親子

15 地場産から学ぶ 新鮮な花や緑で新年を彩る 女性部「寄せ植え講習会」

女性部は、新鮮な地場産花きなどで新しい年を彩ろうと、12月17日から26日かけて、「寄せ植え講習会」を3地区で開催しました。当日は、地元で育てられたピオラやシクラメン、多肉植物などを使用。部員は、高さや配置のバランスを考えながら、彩り豊かなオリジナルの寄せ植えを完成させました。併せて、長く楽しむための自宅での管理方法についても理解を深めました。



工夫を凝らした寄せ植えが完成



ナス

長い期間の収穫を楽しむ

ナスのふるさは、日照量が多く高温のインドです。夏の酷暑でも適切な管理を行えば、夏から秋まで長く収穫を楽しめます。煮る、焼く、揚げる、漬けると用途は多様です。「ナス紺」と呼ばれる色素はアントシアニンの一種で、活性酸素を抑制し、血管をきれいにする効果があります。

園芸研究家 **成松次郎**
 神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、(一社)日本施設園芸協会で施設園芸及び加工・業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

品種

長卵形の「千両二号」(タキイ種苗)、長形の「筑陽」(タキイ種苗)、また地方には在来品種の小ナス、丸ナス、水ナスなど多様な品種があります。

苗の選び方

ナスの育苗期間は2カ月程度と長いので、苗の購入が便利で、特に土壌病害の青枯病を予防するためには、接ぎ木苗がお勧めです。良い苗は、①本葉が7~9枚ほどで、双葉が残っている ②幹が太くて、全体的にずんぐりしている ③葉脈は鮮やかな紫色 ④1番花、あるいはそのつぼみが付いている ⑤根はポットの底から出そうなくらい、しっかり張っているものです。なお、市販苗が若苗の場合は、一回り大きいポットで1番花が咲くまで育てましょう。

畑の準備

植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて耕しておきます。1週間前に幅100~120cmの栽培床を作り、中央に深さ20cmの溝を掘り、溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)200gと堆肥2~3kgを施し、よく混ぜておきます(図1)。

植え付け

中間地では遅霜の恐れのないゴールデンウィークが適期で、1条植えでは

株間60cmとし、ポリフィルムでマルチをして地温を上げておきます。

誘引・整枝

植え付けと同時に仮支柱を斜めに挿し、株を支えます。1番花の下から出る勢いの良い2本の側枝を残し、他はかき取ります(3本仕立て)。その後、1m以上の支柱2~3本を交差させて固定します(図2)。

追肥・かん水

収穫が始まる頃からマルチフィルムの裾をめくって、1平方m当たり化成肥料50g程度を株元にまき、土寄せします。その後、2週間置きに畝の裾に同量を収穫中休みなく与えます。草勢の判断目安は、健全な花は花柱(雌しべ)がやく(雄しべ)の上に出ている状態です(図3)。また、みずみずしいナスを採るには、十分なかん水が必要で、特に高温乾燥期には毎日かん水します。

更新剪定

中間地では盛夏(7月中旬~8月上旬)になると、枝が込み合い、葉が茂って果実への日当たりが悪くなってきます。この頃に全体の3分の1~2分の1の枝を切り詰める剪定を行い、追肥をして十分なかん水します(図4)。約1カ月後に良い秋ナスが収穫できます。

病虫害防除

アブラムシ類、ハダニ類にはマラソン乳剤など、テントウムシダマシにはスミチオン乳剤などで防除基準に従って防除します。

収穫

開花後20日程度のおつやのある若い果実を収穫します。

図1 畑の準備 図2 3本仕立て

図3 草勢の判断目安

図4 更新剪定

栽培カレンダー(ナス)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
冷涼地		▲	■	■	■	■	■
中間地		▲	■	■	■	■	■
暖地		▲	■	■	■	■	■

▲ 植え付け ■ 生育 ■ 収穫

あぐり スポット

農業のお役立ち情報をお届け!



水稲除草剤における「拡散型粒剤」について

水稲除草剤には、粒剤、フロアブル剤、ジャンボ剤の3つの剤型があり、近年はこれらに加えて「拡散型粒剤」という新たな剤型が追加されました。自己拡散することで省力化につながると、今注目がされています。今回は、「拡散型粒剤」の特徴などについてご紹介します。



私をご紹介します

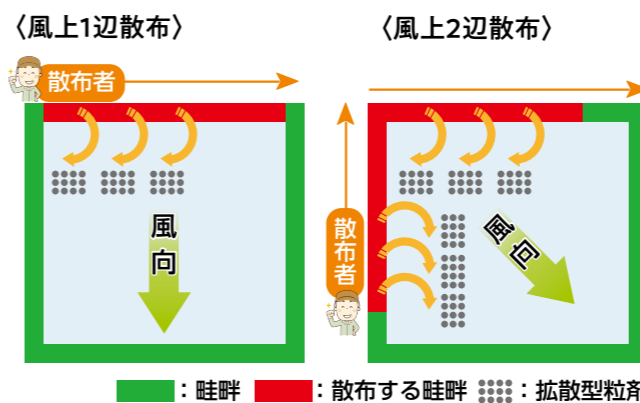
営農指導員(相川支所) 毛利 祐介

拡散型粒剤とは

拡散型粒剤は、従来の10アール当たり1kgまたは3kgを使用する粒剤に比べ、極少量(10アール当たり250~500g)で済む省力型の粒剤です。高い拡散性を有しているため、風と水流によって圃場全体に有効成分が広がります。よって、1ヘクタール規模の圃場においても広範囲に散布する必要がなく、作業労力の軽減や散布時間の短縮など、省力化へ期待がされています。

拡散型粒剤はメーカーによって愛称があり、協友アグリではFG剤(アツパレZ400FGなど)、北興化学工業では楽粒(サキガケ楽粒など)、クミアイ化学工業では豆つぶ(スタークル豆つぶなど)と呼ばれています。

拡散型粒剤の散布方法



顔に風を感じる程度(風速2m/s以上)で、1.5ヘクタール以下の整形圃場であれば、風上側の畦畔1~2辺から散布してください。

〈風上散布後の様子〉

- ・ 散布時の天候により、光の反射程度や、波の立ち方の変化が確認できます。
- ・ 風下側畦畔に残渣が集まる場合もありますが、有効成分は水中に拡散しているため問題ありません。

拡散型粒剤の試験散布

令和3年5月に、睦合地区において拡散型粒剤の試験散布を行いました。

〈試験概要・条件〉

田植え日: 5月28日(金)
 散布日: 5月31日(月)
 天気: 晴天
 散布面積: 5.6アール×2圃場
 散布剤: アツパレZ400FG
 散布方法: 風上2辺散布
 散布時間: 1分

〈実施結果〉

顔に風を感じる程度で風上2辺散布を行った結果、薬剤が瞬間に拡散していくことが確認できました。散布から数日後の確認では、雑草の発生はありませんでした。散布から7日間、圃場に水を入れずに管理したことで、さらに高い効果を得ることができました。



◀ 営農指導員による散布の様子



散布後に拡散していく様子

● 詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部(担当: 営農指導課) ☎ 221-2273 までお問い合わせください



令和6年分の確定申告における 注意点について

Q1 定額減税が適用される場合、確定申告の際に個人で対応すべきことはありますか。

A1 給与所得者の場合、定額減税の処理は雇用主が行いますので、個人で行う手続きはありません。ただし、同一生計配偶者等に係る定額減税の適用を受けている方が確定申告を行う場合は、対象となる同一生計配偶者等の氏名やマイナンバーを、確定申告書に記載する必要があります。なお、配偶者または親族の合計所得金額が48万円を超える場合は、扶養の対象から外れるため、配偶者または親族本人が定額減税を受けることとなります。

Q2 個人事業主で事業所得がありますが、どのように定額減税をしたらいいですか。

A2 個人事業主の場合は、確定申告にて定額減税を行います。予定納税を納付している場合は、予定納税額から定額減税額が控除されています。予定納税にて、定額減税額の全額が控除されなかった場合は、残りの分を確定申告の際に控除します。なお、個人事業主は予定納税以外にも、年金収入や給与所得など、それぞれから定額減税が行われている場合もありますので、確定申告にて清算します。

Q3 ふるさと納税を行いました。確定申告において注意する点がありますか。

A3 各自治体から届く「寄附金の受領書」または、仲介事業者が発行する「寄附金控除に関する証明書」が必要になります。なお、給与所得者でワンストップ特例制度を申請している場合は、確定申告は不要になります。ただし、この制度は、ふるさと納税の寄附先が5団体以内であることが条件となるので、注意が必要です。また、医療費控除や初年度の住宅ローン控除を受けるために確定申告を行った場合は、ワンストップ特例制度が無効となるため、ふるさと納税についても、忘れずに確定申告を行ってください。

Q4 医療費控除が適用される条件や注意点を教えてください。

A4 年間の医療費の支出が、10万円または合計所得金額の5%を超えた場合に、医療費控除を受けることができます。また、健康診断などの費用や、ドラッグストア・薬局などで販売される「OTC医薬品」の購入費が、年間12,000円を超えた場合は、医療費控除の特例として所得控除を受けられる「セルフメディケーション税制」の対象となり、医療費控除とどちらかを適用するか、選択することになります。どちらが有利かは、状況によって異なるため、注意が必要です。

詳しくは、JAまでご相談ください

困りごとはJAへ 事前予約制

日時等は変更になる場合がありますので、詳細については、担当部署もしくは最寄りの支所店へお問い合わせください。

無料相談会のお知らせ

法務相談
各種法律に関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所3階「相談室303」
相談員 高橋暁子顧問弁護士
日程 2月6日(木) 2月20日(木)
3月6日(木) 3月21日(金)
※9時30分より(1人30分5人まで)受付順
お問い合わせ 各支所店または総合相談部(担当:総合相談課) ☎259-7776

税務相談
所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所3階「相談室303」
相談員 JAあつぎ契約税理士
日程 2月12日(水)
※13時30分より(1人1時間3人まで)受付順
※ご予約は相談日10営業日前の12時まで
※上記日程以外での予約をご希望の場合は、お問い合わせください
お問い合わせ 各支所店

くらしによりそう総合相談会
相続遺言・民事信託、資産形成、ローン、保障見直し、葬儀、不動産活用などに関する相談についてお受けしています。
会場 JAあつぎ本所
相談員 JAあつぎ職員
日程 決定次第お知らせいたします
※10時より(1人1時間5人まで)受付順
※各支所店でも開催しておりますので、詳しくはJAあつぎホームページをご確認ください
お問い合わせ 総合相談部(担当:総合相談課・推進課) ☎259-7776

新鮮で安全・安心な農畜産物を食卓へお届けし、皆さまに食と農の大切さをお伝えします。

夢未市・グリーンセンター Yumemiichi かわら版 Greencenter



▲直売所のイベントカレンダーは、こちらをご覧ください。

夢未市・グリーンセンターのトピックス

新春初売りで地域に地場産をお届け

夢未市・グリーンセンターは1月5日、「新春初売り」を実施し、多くの来店者とともに新たな一年の幕開けを迎えました。

当日は、新鮮な地場農畜産物が店内に数多く並んだほか、数量限定で「野菜の福袋」を用意。健康で心豊かな生活を送ってほしいという願いを込め、キャベツやトマトなど数種類の農産物を詰め合わせて販売しました。購入者は「大地の恵みに感謝しながら、家族で大切に食べたい」と笑顔で話しました。



福袋に入った野菜を紹介するJA職員

夢未市・グリーンセンターのおすすめ

地場産の甘みをちょい足し♪ 体を温めるホットドリンクを楽しもう！

夢未市・グリーンセンターでは、地場農畜産物で作るシロップやジャム、蜂蜜を販売しています。パンやヨーグルトなどにかけて食べたり、調味料として活用したりと、使い方はさまざま♪寒い季節には、ホットドリンクに入れて味わうのもおすすめです！ぜひ、温かい飲み物でホッと一息つきながら、地場産の甘みを楽しんでみてください！

※生産・販売状況により取り扱いがない場合もございます。ご了承ください

【木瓜の実シロップ】



バラ科の植物「ボケ」の実を使ったシロップで、整腸作用や免疫力向上などの効果が期待できます。甘酸っぱく爽やかな味わいが特徴です。おすすめは、お湯・紅茶など。

【ジャム】



地場産の果物から作られるジャムは、ブルーベリー、ユズ、イチゴなど、種類が豊富。ぜひ、好みの味を選んでみてください。おすすめは、紅茶・ホットミルクなど。

【蜂蜜】



地場産の蜂蜜は、レンゲやヒマワリ、菜の花など、さまざまな花蜜から作られ、種類ごとに異なる風味や味わいが楽しめます。おすすめは、紅茶・レモネードなど。

グリーンセンターのおすすめ

ジャガイモ栽培の強い味方「じゃが一番」

「じゃが一番」は、ジャガイモの定植時期におすすめの粒状配合肥料で、有機と無機の原料が配合されています。元肥として使用すると、ジャガイモの生育に合わせて肥料が溶質し、マンガンやホウ素なども補給できるので、品質向上に役立ちます。詳しい使用方法については、店舗の「営農相談窓口」までご相談ください。

価格:5kg 1,215円(税込)



夢未市宅配サービス

新鮮な農産物の詰め合わせを
ご自宅までお届け♪

**ゆめみちゃんボックス
3,000円(税込)
ご注文受付中!**

ご注文は指導販売部
(担当:総合販売課)
☎221-2273

※ご注文の詳細については、JAあつぎホームページをご覧ください

休業日・営業日時のお知らせ

夢未市

厚木市温水255
☎290-0141
9時30分～17時
(ジェラートコーナーは10時～16時)

休業日

2月の休業日:19日(水)

毎月第3水曜日
(3月・9月は第2水曜日、
1月・8月・12月は除く)
1月1日～4日

グリーンセンター

厚木市三田1827-1
☎241-6150
9時30分～17時
(精米機は9時30分～16時30分)

休業日

2月の休業日:12日(水)

毎月第2水曜日
(1月・5月は除く)
12月31日～1月4日
※巡回指導時を除き、
JA営農技術顧問が常駐

グリーンセンター講習会のご案内

**3月18日(火) 上手な夏野菜の
初心者向け 種まき**

開催場所:グリーンセンター
開催時間:①10時～11時
②15時～16時

募集人員:各回15人(合計30人)先着順
参加費:無料
申込先:指導販売部(担当:総合販売課)
☎221-2273

① 神奈川県自然環境保全センター

県西部に広がる丹沢エリアを中心に、自然環境の保全・再生に向けた事業や研究に取り組んでいます。センターでの取り組みはもちろん、施設には一般の利用が可能な体験や学びの場を設け、植物、動物、水など、多岐にわたる「自然」に対し、県民一人一人に関心や親しみを持ってもらい、守っていく大切さを伝えています。



🏠 厚木市七沢657
🕒 9時～16時30分
※11月～1月は野外施設のみ16時まで
☎️ 046-248-0323
📅 月曜日(祝日の場合は翌日)

公式Xでは、センターの取り組みや展示室・野外施設の近況などを発信!

📱 神奈川県自然環境保全センター公式X (@hozenc_kanagawa)

【展示室(本館内)】

丹沢エリアに生息する動物のはく製をはじめ、丹沢山地における自然環境の変遷と再生に向けた取り組みを描いた「丹沢再生絵巻」、自然観察園で出会える動植物の情報などが展示されています。



【野外施設(樹木観察園・自然観察園)】

樹木観察園には、ツバキや桜などが植えられており、季節ごとの景色を楽しめます。自然観察園は、より自然に近い状態を観察・散策できるエリア。「谷戸」と呼ばれる谷状の地形ならではの動植物に出会えます。3月下旬頃は、可憐な白い花が咲き広がる景色がおすすめ。毎週日曜日には、解説員と共に散策できる「ミニ観察会」も開催しています(予約不要・参加費無料)。



② 和風料理おかめ

昭和20年に創業し、今年80周年を迎える食事処。地元の食材を美味しく味わってもらおうと、地場産の野菜や市の名産品を取り入れ、丁寧な仕込みに努めるほか、料理や飲料水には、丹沢山系の清らかな水質の良い地下水を使っています。おすすめは、国産ウナギを柔らかく蒸し、代々受け継いできたタレで仕上げる「うな重」。期間限定の郷土料理も人気で、10月から5月には「猪鍋」、5月から9月には新鮮な鮎を使った料理を味わうことができます。予約は、電話またはホームページにて受付(席のみ可)。宴会の相談なども可能です。



🏠 厚木市七沢246-1
🕒 11時30分～15時 (🕒 14時30分)
17時～20時30分 (🕒 20時)
☎️ 046-248-5511
📅 水曜日(祝日の場合は翌日)

③ WAIWAIアジアのごはんやさん

旅先で出会ったタイ料理のおいしさを伝えようと、キッチンカーからスタートしたアジア料理店。お客さんと近い距離で交流できるよう、平成24年に店舗を構えました。創業当初から不動の「グリーンカレー」は、ココナッツミルクのkokが際立つ、甘さと辛さのバランスが絶妙な一品。こだわりの自家製スープが自慢の麺類や、人気メニューが勢ぞろいの「ガパオプレート」もおすすめです。料理には、厚木産の「はるみ」や野菜、丹沢山系の地下水など、地域の恵みが使われています。テラス席では、ペットの同伴が可能。電話にて、席やテイクアウトの予約も受け付けています。



🏠 厚木市七沢1432
🕒 11時～17時 (🕒 16時45分)
☎️ 046-281-8581
📅 月曜日・火曜日
※駐車場は2カ所、計8台利用可能です

🏠 住所 🕒 営業時間 🕒 ラストオーダー ☎️ 電話番号 📅 定休日
※営業時間等は変更となる可能性があります

あつぎ ゆめ散歩

七沢 玉川地区 地域に根付き 豊かな自然と共生

今回は、厚木市の西部に位置する七沢を巡ります。この地域は、温泉地として広く知られており、日帰りから宿泊まで多くの観光客が訪れます。豊かな自然が育む生態系や環境保全の大切さを学ぶことができ、丹沢山系の清らかな水を生かした食を味わえるのも魅力。地域に根付いたスポットを巡った後は、本格的なアジア料理を提供する飲食店に立ち寄ってみるのもおすすめです。



首・体側を曲げ伸ばす運動

痛みが出る際は、無理せず中止しましょう。

散歩の合間に!
簡単! エクササイズ
体を動かして 毎日元気に!



本やパソコン、スマートフォンなどに集中していると、首が前に出て猫背になり、姿勢が崩れた状態で体が固まってしまう。今回は、身近にあるものを使い、首と体の側面を曲げ伸ばす運動をご紹介します。仕事や読書の合間にも取り入れ、体をほぐしてリフレッシュしましょう。

PRESENT QUIZ
クロスワード

パズルを解いて、キーワードをお答えください。

問題 二重マスの文字を A～F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

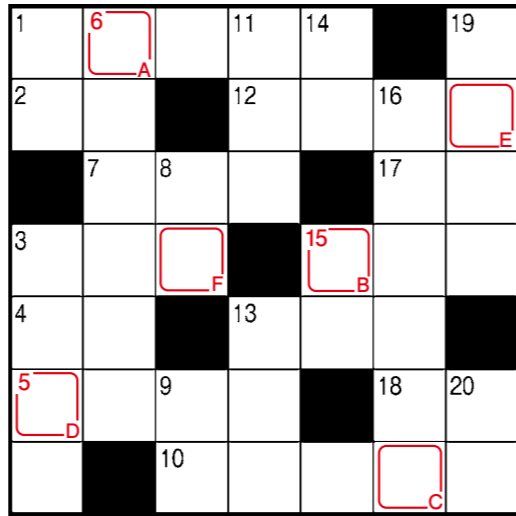
◆タテのカギ

- 1 教育・労働・納税は国民の三大――です
- 3 気仙沼の名物、サメの加工品
- 6 さいころや角砂糖はこの形
- 8 封書を数えるときに使う言葉
- 9 キラキラ光る――入りのセーター
- 11 風を受けて水上を進みます
- 13 地銀よりも規模が大きめ
- 14 といで炊きます
- 15 水で洗い物をするとかじかむことも
- 16 多くが九州で作られている酒
- 19 こ、これくらい平気だい！
- 20 チョキがはさみならパーは――

◆ヨコのカギ

- 1 2月14日に職場などで配る人もいます
- 2 リンゴの品種。青森県北東部に同じ名前の市があります
- 3 天気が崩れて――が強まった
- 4 寒い日には凝りやすくなる人も
- 5 節分にイワシの頭を刺して飾ります
- 7 紅茶の茶葉とお湯を入れます
- 10 熱心に後輩を指導する、――のよい先輩
- 12 看護師――ともいうナースステーション
- 13 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた――があります
- 15 不利の反対語
- 17 古代インド発祥のエクササイズ
- 18 じゅうたんを敷く所

応募者の中から抽選で**5名様**に夢未市等で使える**商品券500円分をプレゼント!!**



答え



■1月号クロスワードの答え:
「ゲイシユン」



二次元コードを読み取るとホームページの応募フォームが表示されます。

※お寄せいただいた個人情報は、広報事業、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報とした上で、マーケティング等に利用させていただきます

宛先 〒243-0004 厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部グリーンアートあつぎクロスワード・お便りコーナー係宛

ハガキまたはFAX、ホームページにて①クイズの答え②郵便番号・住所③氏名④電話番号⑤年齢⑥組合員資格区分「正組合員(家族含む)」「准組合員(家族含む)」の身近な話題やJA・情報誌に関するご意見・ご要望を記載しご応募ください。

■FAX 046-223-8814
■<https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenart/>
■締め切り 2月7日(金)

お便りコーナー

読者の皆さまからいただいたお声をご紹介します。絵手紙や写真の応募も大歓迎です。たくさんのお便りをお待ちしています。

☑イチゴ狩りの案内が掲載されていました。孫を連れて、ぜひ訪れてみたいと思います。

(厚木市七沢 Zさん)

採れたてのイチゴの味は格別です。イチゴの品種も多くあるので、ぜひお孫さんと楽しんでみてください。また、イチゴ狩りの感想をお便りで教えてください。

☑本所クッキングスタジオ「DaidoCoひなた」料理講習会に何回か参加しました。これからもお願いします。

(厚木市岡田 Kさん)

ご参加ありがとうございます。引き続き、料理講習会をはじめ、食と農の大切さを伝える企画やイベントを展開していきますので、ぜひご参加ください。

☑家庭菜園4年目で、夫と楽しく作物を育てています。失敗も多くありますが、育つ喜びを感じながら頑張っています。

(厚木市下川入 Mさん)

家庭菜園では、育てる楽しさや収穫の喜びなど、さまざまなことが感じられますよね。家庭菜園の情報も掲載しているので、ぜひ参考にしてみてください。

☑「土とともに」の神崎さんが育てたショウガの出来栄に驚きました。今後も、生産者の工夫やコツを教えてください。

(厚木市七沢 Nさん)

神崎さんは、作物が良く育つ良質な土作りに向けて、堆肥を自作するなど、工夫をされていました。今後も、生産者のこだわりや工夫を伝えていきます。

他にもこんな

お便りをいただきました！

☑農業まつりの写真を見て、たくさん買い物したことを思い出しました。次回の開催も楽しみにしています。

(厚木市飯山 Kさん)

☑日々おいしい野菜を食べることができるのは、本当に農家の皆さんのおかげです。心から感謝でいっぱいです。

(厚木市温水 Nさん)

たくさんのお便り
ありがとうございます
ございます♪



編集後記

今回の特集では、「国際協同組合同年」についてご紹介しました。協同組合は、組合員が力を合わせ、願いを実現する組織です。JAあつぎでは「農業振興と地域・くらしの発展」に向け、さまざまな協同活動を展開しています。ぜひ、組合員・地域の皆さまにも積極的に参画いただき、共に夢ある未来の実現を進めていきましょう。(松田)

わが家 Photo

厚木市 愛甲東

いしい えいじ さいちこ
石井 英二さん 幸子さん
いしい おさむ ちえみ
石井 修三さん 千恵美さん
ももか ひめか
母々花ちゃん 姫花ちゃん
さねとら
香虎くん

1つ屋根の下で、互いに助け合いながら暮らす石井さんご家族。自宅では、米や野菜を育て、幸子さんや千恵美さんの手料理が食卓を彩ります。仕事・学業と忙しい日々を送る中、クリスマスや誕生日などの行事は皆が集まれる貴重な機会として大切に、交流を図りながら笑顔あふれる時間を過ごしています。英二さんと幸子さんは高校の同級生。互いを尊重し合い、趣味なども大切にしながら生活を送っています。修さんは、熱帯植物を育てるのが趣味で、自宅には数十種類が飾られています。千恵美さんは、友人を招いてホームパーティーをすることが楽しみです。ご家族は「感謝の気持ちを忘れずに、家族の絆を大切にしながら、和気あいあいと平穏無事に過ごしていきたい。3人の子どもたちには、好きなことを見つけて成長してほしい」と話しました。これからも素敵な笑顔を忘れずに、楽しい思い出をたくさん作ってくださいね♪

母々花ちゃんは中学2年生で、卓球部の部長を務めています。小学6年生の姫花ちゃんは、英語が得意で、受験勉強に大忙しです。小学2年生の香虎くんは、サッカーや剣道、ピアノなどを頑張っています。

組織ボイス

睦合地区 市場生産組合

積極的な発信で
活動参画を促進

生産組合長 小池 憲一さん

写真や表を活用して情報の発信・共有に努める

Q1 組織や地域の特徴を教えてください。
人々の生活の拠点となる住宅地や商業施設が立ち並び、妻田西のエリアに位置しています。組合員の多くは、受け継いだ農地や、地域の緑・環境を守るため、露地野菜や果樹の生産に取り組んでいます。

Q2 主な活動を教えてください。
地域や農、組織への関心を高めてもらおうと、生産組合長会議での伝達事項をはじめ、営農情報、協同活動の実施結果などを掲載した資料を作成し、組合員に共有しています。特に、地区農業まつりの品評会については、出品の声掛けを積極的に行うほか、入賞者・出品点数を速報として発信し、お礼状や出品物の写真を手渡すなど、やりがいや楽しさ、成果を伝え、協同活動への継続的な参画を促すよう努めています。

Q3 今後の目標を教えてください。
生産組合は、地域や人のつながりを未来に伝える役割も担っていると考えています。今後は、生産組合の認知度向上のほか、次世代にも積極的に参画してもらうための工夫を凝らし、組織の継続につなげていきたいです。



24時間電話対応
 ・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
 ・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます
☎046-221-1800(直通)
 夜間受付電話(17時～翌日8時30分)は、「JAあつぎ夜間コールセンター」が対応いたします。

JAあつぎグリーンホール 小規模葬(家族葬)を執り行えます
 JAあつぎでは、式場をコンパクトに設営することで、小規模葬(家族葬)にも対応しています。組合員・利用者の皆さまのご希望に沿ってご案内いたしますので、お気軽にご相談ください。

組合員資格のご案内

組合員の皆さまの、氏名や住所、組合員資格等に變動があった場合は、異動のお手続きが必要です。組合員資格等に變動がございましたら、ご加入の支所店にご相談の上、お手続きいただきますようご案内申し上げます。



- 氏名が変更になった…氏名変更手続きが必要です。
 - 住所が変更になった…住所変更手続きが必要です。
 - 組合員資格が喪失または変更になった…脱退手続きまたは資格変更手続きが必要です。
 - 組合員本人が亡くなられた…相続手続きまたは脱退手続きが必要です。
- なお、亡くなられたことを当組合が知り得た場合には、ご連絡の有無に関わらず組合員外扱いとなります。

お問い合わせ 各支所店へお問い合わせください

JAあつぎ本所クッキングスタジオ「DaidoCoひなた」講習会のご案内

- ① カフェ店主と作る！キャロットケーキ作り講習会
 日時 3月11日(火) 10時～12時30分
 参加費 組合員・組合員家族1,300円(税込) 一般1,600円(税込)
 定員 先着25人
 申込受付 2月4日(火)～3月5日(水)
 - ② 親子で作ろう！中華ランチ
 日時 3月26日(水)・27日(木) 10時30分～13時
 参加費 1組2人：組合員・組合員家族1,200円(税込) 一般1,500円(税込) ※1組3人の場合は上記プラス600円
 定員 各日抽選で最大15組(1組3人まで) ※小学生親子が対象
 申込受付 2月4日(火)～2月28日(金)
- お問い合わせ 組織文化部 (担当:生活ふれあい課) ☎221-6881



厚木観光いちご狩り組合 厚木観光いちご狩り

1月から5月下旬までイチゴ園がオープンします。イチゴの直売もありますので、ぜひお越しください。
 ・必ずご予約の上、ご来園ください
 ・入園料は各農園にお問い合わせください
 ・生育状況によって開園日や開園期間、時間等が変更になるほか、品種を選択できない場合があります



ご予約お問い合わせ
 すぎやま 杉山いちご園(戸田 1822/1826 前) ☎090-5213-0922
 せいた 清田いちご園(戸田 1759) ☎228-6857
 うちうみ 内海いちご園(下津古久 696) ☎228-6967

お問い合わせ 指導販売部(担当:営農指導課) ☎221-2273



第3火曜日は「よい食の日」

農政対策委員会では、令和7年2月までの毎月第3火曜日を「よい食の日」と位置づけ、夢末市・グリーンセンターでイベントを開催します。ぜひご来店ください

開催日時 1月21日(火)・2月18日(火) 各日13時30分より
場所 JA農産物直売所「夢末市」・「グリーンセンター」
内容 ご来店いただいた方に、プレゼントを数量限定で配布
 ※プレゼントはご家族1セット限り、無くなり次第終了となります
 ※状況により内容を変更・または中止する場合がございます

お問い合わせ 組織文化部(担当:組織基盤対策課) ☎221-6881



JAグループ神奈川がお送りする新鮮情報番組

毎週日曜日 9時～9時30分 (再放送) 毎週月曜日 10時～10時30分	
2月 2日 (再放送) 3日	幸せを呼びいちご物語 in つくい JA神奈川つくい
2月 9日 (再放送) 10日	美味しいダイコンが届くまで。 三浦市農協
2月16日 (再放送) 17日	ニワトリからの贈り物 JA横浜
2月23日 (再放送) 24日	農がつなぐ地域の輪～座間～ JAさがみ

各種相談受付(お問い合わせ 平日 8時30分～17時)

農業に関する相談(要予約)	交通事故受付
日時: 平日 8時30分～17時 相談員: 厚木市都市農業支援センター職員 お問い合わせ: 厚木市都市農業支援センター ☎221-5511	日時: 平日 8時30分～17時 相談員: 査定課職員および全共連職員 お問い合わせ: 共済部(担当:査定課) ☎221-2866
介護相談	結婚相談
日時: 平日 9時～17時 相談員: 福祉課職員 お問い合わせ: 組織文化部(担当:福祉課) ☎225-7716	日時: 第2・4土曜日 10時～15時 ※場所は本所相談室302 相談員: 専任相談員 お問い合わせ: 総務部(担当:庶務課) ☎221-1666

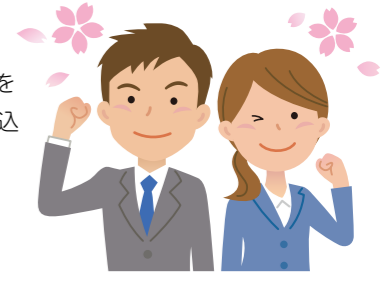
理事会だより

令和6年12月27日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下の通りです。

- ・令和7年度事業計画について
- ・令和7年度厚農商事(株)営業計画について
- ・11月末事業実績について
- ・令和6年度秋の地区別座談会開催結果について
- ・JAあつぎ自己改革の実践計画(自己改革工程表)の進捗について
- ・令和7年営農座談会の開催について

令和8年度 新採用職員募集のご案内

1. 募集予定人数
10人程度 (大学・短大・専門学校を令和8年3月に卒業見込みの方)
 2. 組合セミナー
 日時 第1回: 3月18日(火) 14時から
 第2回: 3月24日(月) 14時から
 第3回: 4月 8日(火) 9時から
 第4回: 4月15日(火) 14時から
 第5回: 4月17日(木) 9時から
 申込方法 JAあつぎホームページより「エントリーシート・セミナー申込書」をダウンロードし、記入の上メールまたは郵送にて申し込みください。また、組合セミナーへの申し込みは、実施日の7日前までにお願いします。
 定員 各回30人(先着順)
 申込先 〒243-0004 厚木市水引2-9-2 厚木市農業協同組合 総務部 人事課
 jaa-jinji@at.kn-ja.or.jp
 場所 厚木市農業協同組合 本所 (住所は申込先と同一)
 持ち物 筆記用具 (選考に進む場合、健康診断書、成績証明書、卒業見込証明書を後日提出していただきます)
 ※個人情報保護法施行に伴い、申し込みに必要な情報は第三者への提供等、一切、他への使用は致しませんのでご安心ください
 3. 採用選考
組合セミナーにて、詳細を説明いたします。
筆記試験(言語・数理・論理・英語・一般常識等)、適性検査、面接、グループディスカッション等
- お問い合わせ 総務部(担当:人事課) ☎ 221-1666



JAあつぎの概要(令和6年11月末日現在)

組合員数	18,760人
正組合員	4,087人
准組合員	14,673人
職員数(正職員)	350人
貯金	374,849百万円
貸出金	101,258百万円
共済保有高	580,589百万円
購買取扱高	2,455百万円
販売取扱高	1,051百万円
出資金	2,393百万円



今月のレシピ



イチゴのショコラテリーヌ

材料 (18cmパウンド型1台分)

イチゴ……………150g
 ホワイトチョコレート……………200g
 バター……………100g
 卵……………3個
 グラニュー糖……………20g
 生クリーム……………30g
 粉糖……………適量

作り方

- ①オーブンを170℃に余熱し、パウンド型にクッキングシートを敷く。イチゴは洗ってヘタを取り、水気を拭き取ってマッシャーなどで粗めにつぶす。ホワイトチョコレートは小さめに割り、卵と生クリームは常温に戻しておく。
- ②ボウルにホワイトチョコレートとバターを入れ、湯煎にかけて溶かす。
- ③別のボウルに卵とグラニュー糖を入れてよく混ぜ、②、生クリーム、イチゴを順に加えてその都度よく混ぜる。
- ④③を型に流し入れ、軽く台に打ち付けて空気を抜く。天板にお湯(分量外)を1~2cmほど張って型を置き、予熱したオーブンで45分焼く。
- ⑤焼いたら粗熱を取って冷蔵庫でしっかりと冷やし、型から外して粉糖をかけたら完成。

旬の農産物情報

2月のおすすめ「イチゴ」

イチゴには、免疫力を高めるビタミンCが豊富に含まれており、風邪予防に役立ちます。さまざまな品種が生産されているので、食べ比べを楽しむのもおすすめです。

厚木市下津古久でイチゴを生産しています。消費者の声を参考に、糖度・酸味・風味のバランスが良い「よつぼし」など計7品種を育て、12月から5月下旬にかけて夢末市・グリーンセンターに出荷するほか、1月からイチゴ狩り園を開いています。

栽培では、病害対策として風通しの良い栽培環境を整え、ハウスの温度・湿度の管理を徹底しています。水量を適切に調整し、栄養を切らさないよう小まめな施肥を行うことで、糖度が高く食味の良いイチゴの生産に努めています。

地場産のイチゴは、甘さを十分に蓄えた一番おいしい状態で収穫・出荷しています。ぜひ、新鮮な完熟イチゴを味わってみてください。



私が生産する
イチゴは夢末市と
グリーンセンターで
販売しています！

うちみ のりき
内海 則行さん
(相川地区)

※店頭では「内海いちご園」
のラベルで販売しています

